



新・管理者実践 (製造)

●受講期間 2ヵ月 ●受講料 14,300円

■テキスト1冊 ■添削レポート2回 (Web提出可)

製造(生産)部門の管理者として、
 成果をあげるための仕事のポイントを的確な事例で具体化し、
 多様な仕事の取り組みにプライオリティーをつける
 “儲け”の最大化こそ管理者の役割
 職場を“倒産”させないための方策を学習する
 「ものづくり」の前に「人づくり」、
 多様化する人材を一流の戦力にするための方策について
 事例を通して究明する



●第1単元

“儲け”の最大化が 製造管理者の役割

- ・新たな改善の視点が必要な時代に
- ・管理者の責任としての“儲け”のとらえ方
- ・競争優位の源泉としての「品質」の重要性
- ・QCDの最適化はものづくりの原点
- ・ムダの排除と生産のリードタイムの短縮
- ・利益を生み出すコストダウンの取り組み
- ・経営環境の変化が職場にもたらす影響
- ・グローバル化にどのように対応していくか

…他

●第2単元

成果に直結する職場づくり、 人づくりの展開

- ・職場のあるべき姿を明確に示すことができる
- ・問題解決型アプローチと課題設定型アプローチ
- ・メンバー(部下)は生き生きと仕事をしているか
- ・管理者としての仕事の基準を明示しているか
- ・監督者とのコミュニケーションのとり方
- ・多様化する人材をどう育成するか
- ・目標管理の意義を再確認しよう
- ・技術・技能の伝承をどうすすめていくか

…他

※Web提出には「Microsoft Word」が必要です。
 ※カリキュラム・講座内容などは改訂や変更になる場合があります。

一般社団法人日本監督士協会